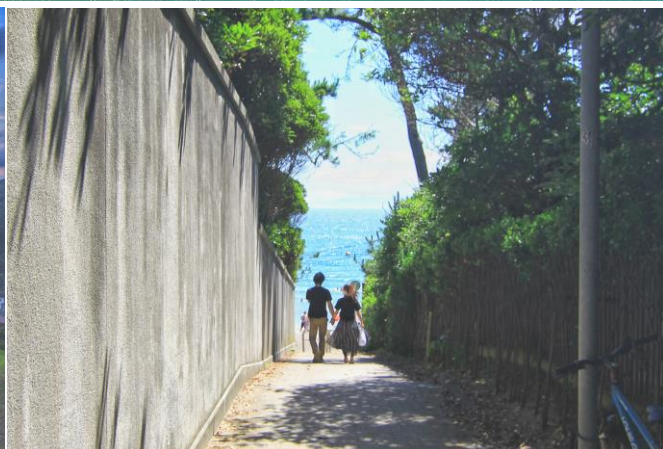


地域と共に歩む キャリアを選ぼう。

Join Our Team

葉山町職員採用案内 2024-2025





「葉山町職員」として働く魅力を ギゅっと詰め込みました。

目次

Access	03
ホンネ×リアル CrossTalk（一般事務職）	04
専門職のシゴト	08
保健師	
建築一般事務職	
土木技術職	
業務員	
消防職	
データで見る「葉山町ではたらく」	15

Access

葉山町は三浦半島の西北部に位置し、北は逗子市、東部・南部は横須賀市に接し、西は相模湾に面しています。

町の面積はおよそ17平方キロメートル、御用邸のある町としても有名です。

町内には鉄道網がなく、最寄り駅からバス路線を利用するか、車やバイクが主な交通手段となります。

都心から約1時間。海と山に囲まれた自然豊かな町で、南北4キロメートル続く海岸線は砂浜と岩礁の美しい景観が続いており、晴れた日には海の向こうに富士山や箱根、江ノ島を眺めることができます。

ここでは、町の魅力の一部をご紹介します。



横浜駅

30min.

JR横須賀線
京浜急行

逗子駅

逗子・葉山駅

15min.

京浜急行バス

葉山
小学校

3min.

徒 歩

葉山
町役場



ホンネ×リアル Cross Talk

葉山町役場で働くって、どうですか？
一般事務職の先輩職員が、本音で語り合いました！





「幅の広さ」が公務員ならではの

どんな仕事をしていますか？

渡辺) 私は都市計画課で、公園緑地の維持管理や、整備計画を立てる仕事をしています。入庁してからずっと都市計画課ですが、昨年までは別の係で市内の土地や建物の開発、建築について都市計画法などの法律に基づく手続きの案内や、宅地開発の指導を行っていました。まだ異動は経験していませんが、この部署で幅広い業務に携わりながら、まちづくりに関わっています。みんなは、どんな業務を担当していますか？

池田) 私は昨年の7月に財政課に異動しました。入庁当初は福祉課に配属され、介護保険制度に関する様々な業務を経験しました。財政課に移ってからは、予算の編成や執行に関わる業務がメインになりました。福祉課での経験が活かせる場面も多く、異動があったからこそ広い視野で仕事に取り組んでいると感じています。

竹内) 私は税務課で固定資産税の課税業務を行っています。池田さんと同じく異動を経験しており、一昨年までは環境課でリサイクル推進や浄化槽の維持管理などを担当していました。

吉川) 私は入庁以来、税務課で様々な業務に携わってきました。この4月から竹内さんと同じ固定資産税を扱う係に代わりましたが、これまでは住民税の賦課徴収業務を行っていました。

渡辺) 同じ課でも、係が違っただけで仕事内容が全然違いますよね。新しい業務に携わる機会も多いので、いつも新鮮な気持ちで仕事に取り組んでいます。

金子) 私は、道路河川課で道路の維持管理や手続きを担当しています。私も異動は経験していませんが、地元のインフラを支える重要な仕事を任されていると感じています。事務作業だけでなく、現場に出ることも多く、日々新しい発見があります。皆さんの話を聞くと、それぞれ全く異なる業種の仕事をしているかのような錯覚を覚えますね。

池田) 異動した時は、まるで転職をしたかのような気分でしたが（笑）むしろ、この「幅の広さ」が公務員ならではの、なのかもしれませんね。

好きな町のために働ける ことがモチベーション

働いてみてイメージと違ったことやギャップ ありましたか？

池田) みなさんは、新卒や民間企業からの転職など、入庁までの経歴はそれぞれですが、「イメージと違った」ということはありますか？
役場の仕事は、デスクワークや窓口のイメージだったので、それ以外にも自宅訪問や会議などで外に出ることが多く驚きました。社会人としての第一歩が福祉課での業務だったので、電話対応や窓口対応も初めは緊張してしまい、先輩にかなり助けてもらいました。

金子) 私も机に向かって仕事をすることが公務員の仕事というイメージでしたが、町民からの要請や緊急対応で現場に出ることが多くびっくりしました。入庁したての頃は、フットワーク軽く現場に出ていく先輩たちを見て、早くあんな風に現場に出ていきたい、と思っていました。

渡辺) 外に出ることが想像よりはるかに多かった、というのは同感です。問い合わせがあったらすぐに現場に行けるのは、規模の小さい町ならではのですね。町内の様々なところに出かけるので、運転技術は確実に向上しました（笑）
あとは、紙の資料や書類が多くて驚きました。法律や条例などを調べるのが想像以上に多く、書類作成は慣れるまで苦労しました。



竹内) 私は学生時代のアルバイト経験から窓口対応は困りませんでしたが、様々な個人情報を取扱っている分、気を付けなければならない点や気を遣うことがとても多いと感じています。入庁前は、公務員というと堅苦しいイメージがあり、個人で黙々と仕事を進めていくものだと思っていました。でも、実際に働いてみると、職員の皆さんが明るく相談しやすい環境で、アドバイスをもらいながら仕事ができる活気ある職場だったので、いい意味でギャップを感じました。

金子) 道路河川課でいえば、一般事務職であっても毎日作業着を着て仕事をしていることにも驚いています。



職員も町民も距離が近い

吉川) いい意味で葉山町らしいギャップだなと思うのが、町民との近さです。困りごととはまず役場に聞いてみようという気軽に電話や相談をしていただけるので、それだけ町民の生活に密着しているし、役場への信頼を寄せていただいているんだなと感じています。

葉山町役場って働きやすいですか？

吉川) 職場の雰囲気や働きやすさはどうですか？私は第一子の時に、上司の勧めで育児休業を取得しました。自分からは言い出しにくかったこともあり、気にかけてもらえたことが何よりうれしかったです。職場の中でも、同僚が子育てのアドバイスをくれたり、同じタイミングで育休中だった職員と家を行き来したり、いい関係を築けています。

渡辺) 先輩や同僚も、いい意味で肩の力が抜けた方が多い印象ですね。同僚と終業後にボーリングに行ったり休日にバーベキューをしたりと、楽しく過ごしています。仕事のことでなく、プライベートな相談もしやすく、居心地がいい職場だなと感じています。

竹内) 私は、社会人としてのスタートが葉山町役場なので他と比較はできませんが、何かと気にかけてくれるので、仕事はしやすいですし、職場の人間関係で困ったことはないです。

池田) やさしい人が多いな、というのは私も感じています。どこの課もそうだと思うのですが、繁忙期はそれなりに残業があるので、大変だなと思うこともあります。でも、チームでやり遂げよう！という雰囲気があるので、頑張ることができました。

金子) 規模が小さい分、役場の人みんな顔見知りなので、すごく気軽に声をかけてもらえるし、同年代も多いので和気あいあいとしていますよね。実際に他課と関わる仕事もありますが、一課に一人は顔馴染みの職員の方がいるので業務についても相談しやすいですね。あとは、休暇の取得のしやすさも、いいところかなと。

吉川) 子育て中だと、時間単位で有休がとれるのは本当にありがたいですね。最近は、育休明けで時短勤務している方も増えてきた印象です。長く働き続けやすいのは魅力ですよ。

竹内) 役職関係なく「さん」付けで呼び合うところも、いい風土だなと思います。昼休みに一緒にランチに行ったり、年齢に関係なく気軽に話しかけられる雰囲気があって、新人の頃から緊張せずに仕事できました。

池田) そうそう、新人の頃は分からないことも多いので、「〇〇さん、ちょっと教えてもらえますか？」って気軽に言えるのがいいですね。

責任も大きいけれど、 チャレンジさせてもらえる

どんなとき、やりがいを感じますか？

池田) 担当している財政課の業務では、各課との調整や、数字を間違えられないというプレッシャーがあります。でも、なんとかやり遂げた時は、その分やりがいや達成感を感じました。

渡辺) 一人が任せてもらえる業務の範囲が広いところが、葉山町役場ならではののかなと思います。若手職員でも、一担当者として意見を聞いてもらえますし、意見が採用されたときは本当にうれしいです。

竹内) 私も、裁量の大きさは感じています。入庁前はもっと前例踏襲的なのかと思っていましたが、業務のやり方や事業そのものに工夫の余地があります。通知等も、前年のものをそのまま使うのではなく、自分なりに改善に取り組んでいます。先輩にもアドバイスをもらえますし、町民からの反応があると、手ごたえを感じます。

金子) 先輩たちがよく見ていてくれる、というのは、私も感じます。道路河川課の仕事は、決まりごとが多い分、正確に処理することが求められます。難しいケースは調べてからお答えしますが、先輩方が気づいてフォローしてくれることも。後輩が入ってきたときは、私も自然にフォローに入れるようになりました。

吉川) 制度上お断りせざるを得ないこともあるので、町民からお叱りを受けることもあります。町役場への期待の表れでもありますし、上司も一緒に対応を考えてくれるのでプレッシャーは感じず仕事に取り組んでいるな、と思います。

池田) 皆さんの話を聞いていると、若手職員でも、自分の仕事が町のために役立っていると感じられるところが、やりがいに繋がっているのかなと思いました。異動でも、いろいろなことを学べるので、新鮮な気持ちで仕事に取り組めることもやりがいに繋がりますね。



役場を目指す方に一言

池田) 異動を通じて広い視野を持ちながら、地域に根ざした仕事をしたい方と、ぜひ一緒に働きたいです。

竹内) 町役場での仕事は、地域との繋がりを感じられるものばかりです。私は税務課で経験を積むことで、町の財政に直接関わる責任感とやりがいを感じています。皆さんも、ぜひ一緒に町の発展に貢献しましょう！

吉川) 長い時間を過ごす職場だからこそ、人間関係や職場の雰囲気は重要だと思います。その点で、葉山町役場は働き続けやすい環境です。ワークライフも犠牲にしない働き方ができる職場としてお勧めします。

渡辺) 町役場では、異動を通じてさまざまな経験を積む人もいれば、ひとつの分野で専門性を深める人もいます。どちらのキャリアパスも魅力的で、自分の成長を実感しながら働ける環境が整っています。

金子) あなたのやる気とチャレンジ精神を活かせる場所が必ずあります。私たちと一緒に、地域と共にキャリアを積んでいきましょう！

Cross Talk Member



池田 青空

平成31年度入庁
財政課

(福祉課より異動後現職)



竹内 美希

令和2年度入庁
税務課

(環境課より異動後現職)



吉川 滋喜

令和2年度入庁
税務課

(育児休業経験者)



渡辺 北斗

令和3年度入庁
都市計画課



金子 結大

令和3年度入庁
道路河川課

専門職のシゴト

高い専門性をもって、町民の生活基盤や安全・安心を支え、守り続ける仕事をご紹介します。町民のため、日々仕事に向き合っています。

保健師



保健、医療、福祉、介護などの分野で、乳幼児から高齢者までのすべての住民を対象に健康づくりの活動への支援を行います。

主な配属：町民健康課、福祉課、子ども育成課

建築一般事務職



建築確認申請の審査、公共建築物の設計・工事監理、市街地再開発など、専門性を活かした仕事をします。

主な配属：都市計画課、公共施設課

管理栄養士・栄養士



管理栄養士は、地域の栄養相談、食育の推進など、栄養士は、町立学校給食の栄養・衛生管理に関する指導などを行います。

主な配属：町民健康課、各町立小学校など

土木技術職



道路、橋梁、河川、下水道などの土木工事の計画、設計積算、施工管理をはじめとする専門業務に従事します。

主な配属：公共施設課、道路河川課、下水道課

保育士



乳幼児の保育、地域の子育て家庭に対する支援など、専門性を活かした仕事をします。

主な配属：町立保育園

業務員



ごみの収集・運搬のほか、配属先により施設の環境整備などの用務に従事します。

主な配属：クリーンセンター、町立小中学校、総務課など

消防職



災害や事故などから住民の安全を守ります。消火や救助、救急活動のほか、出火原因の調査や建物の査察、防災に関する業務にも従事します。

主な配属：消防署、消防総務課、予防課、防災安全課

給食調理員



給食施設の調理場において、栄養士が立てた献立表に基づき、給食用料理を調理します。

主な配属：各町立小学校

岡本先輩の一日



8:30 メールチェック
1日のスケジュール確認

9:00 健康教育
健診会場にて、乳がん自己触診の健康教育を実施します。



12:00 昼休憩

13:00 特定保健指導
一人ひとりの身体状況や生活環境などに合わせて、生活習慣を見直すためのサポートを行います。

15:00 記録の記入



16:00 窓口業務、電話対応、事務処理等



17:15 退庁



保健師

町民健康課

岡本 彩

令和4年度採用

担当している業務は？

私の所属する町民健康課は、住民票等の発行や、国民健康保険事業、健康増進事業等をするところです。

主な仕事内容は、特定保健指導や、健康相談、健康増進事業(運動教室)の企画・運営をするなど、保健福祉の専門業務です。

また、各種計画の策定や、コロナワクチン関係、健康増進施設利用券配布も行います。

様々な健康相談を受けており、聞ききれない疾患等医療知識が不足していると感じる場面もあるため、自己研鑽に努める必要があります。

若手職員が多い部署のため、皆で試行錯誤しながら事業を運営していく場面があります。自ら積極的に事業の進行管理をしていく必要があるため、実践経験を積みながら勉強する日々を送っています。

職場の雰囲気は？

町民健康課は、人数も多く老若男女様々な世代の人が働いているため大家族のような雰囲気で、風通しが良いと感じています。皆さん明るく、常に会話のある賑やかな部署です。

係内では、若手職員が多いことから、お互いに助け合う雰囲気が強く、相談事はとてもしやすいと感じています。同職種の職員も側にいる環境なので、心強く感じています。

どんなところにやりがいを感じますか？

町民の方との距離が近いので、顔を覚えてくださる方がたくさんいらっしゃいます。

保健師という職種がどんなことをしているか理解しづらいことがあると思いますが、健康相談を持ち掛けてくださったり、自分の存在を知ってくれている人がいると思うとやりがいを感じます。

事業・予算執行に伴う繊細な業務も多いため難しさを感じることもありますが、先輩からアドバイスを受けながら、日々の業務に取り組んでいます。

前職や学生生活で培ったことで仕事に活かしていることは？

看護師として就職した後、保健師の資格を取得するため、再度学生に戻り、葉山町役場に就職しました。

大学院時代に学んだことの中で、統計資料を分析すること、事業の進行管理、計画の策定等学んでいることを即実践することができているので、保健師としてしっかり学ぶ期間があって良かったと思っています。

先輩からひとこと

町民との距離、職員同士の距離がとても近くアットホームな職場を求める方は、とても魅力的な環境だと思います。

成果が見えづらい保健師業務と言われることが一般的に多いですが、若手の頃から色々なことを任せてもらえるので、自分の頑張りが直接業務に反映したり、変化することもあると感じています。

積極的に人や地域を動かし、繋げる仕事をしてみたい人は是非お待ちしております！

山下先輩の一日



8:30 朝礼、メールチェック
1日のスケジュール確認

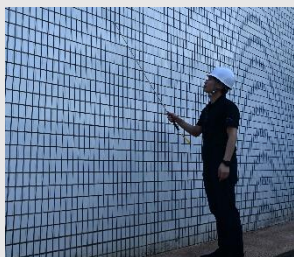
9:30 業務の相談
総務課から庁舎修繕の
相談！建築士として助言を
行います。



12:00 昼休憩

13:00 会議資料作成
会議の準備のため、
様々な資料の作成、
確認を行います。

15:00 現場対応
修繕箇所工事の完了
検査のため現場に向か
います。



16:00 窓口業務、電話対応、
事務処理等



17:15 退庁



担当している業務は？

私の所属する公共施設課は、各課からの執行委任による、公共施設の設計、工事監理を行う業務を行います。

最近では、老朽化した公共施設の今後の在り方や未来についての議論を行うプロジェクト（みんなの公共施設未来プロジェクト）に参加しています。また、施設を所有する課が、日常・定期点検を行い破損箇所などがある場合、相談や現場確認を行い、一緒に問題を解決しています。

職場の雰囲気は？

一般事務職職員や土木技術職の職員と一緒に働いています。それぞれが専門的な立場で話し合いながら業務を進められるので、自分の意見が言いやすい環境です。また、直属の先輩が建築士ということもあり、分からないことも聞きやすい環境です。

葉山町役場に就職した理由は？

民間の建設会社で勤務したのち、葉山町に入庁しました。子供の頃から町の施設を利用していたこともあり、自分の経験を地元で活かせないかと思っていたところ、建築一般事務職の募集を町広報で見たことがきっかけです。

実際に仕事をしてみると、利用したことがある建物の修繕や工事に携われることにやりがいを感じます。

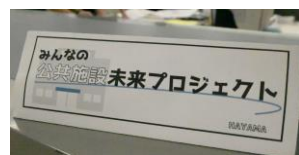
忙しい時期はあるものの、プライベートの時間を確保しやすく、働きやすい職場だと感じます。

先輩からひとこと

長い人生の中で、どうせ仕事をするなら、何か一つでもやりがいや楽しみを見いだせるといいですよ。与えられた仕事を一生懸命やることは基本ですが、一生懸命やっているとなりの誰かが見ていてサポートしてくれる、そんな職場です。

自分に余裕が出てきたら、周りを見て、困っている人はいないか確認してみてください。困っている人がいたら声をかけて、手伝えることがないか聞いてみてください。そうすると社会人としての幅が広がっていくと思います。

はじめは失敗することもあるかもしれませんが、失敗を恐れずなんでも挑戦してみてください。



佐野先輩の一日



8:30 課内打合せ

8:35 設計業務

担当する工事の図面を作成し、積算を行います。



12:00 昼休憩

13:00 現場へ

担当する工事の現地調査や町民のご要望の現地確認を行います。



15:00 報告

現場の状況を課長に報告し、また課員で共有します。



15:30 設計業務

現場で得られた情報を設計に反映させます。



17:15 退庁

保育園へ子供を迎えに行くため、ほぼ毎日定時で退庁します。



土木技術職

道路河川課／技師

佐野 歩海

令和2年度採用

担当している業務は？

私の所属する道路河川課は、町道と道路附属物、二級河川支流の維持管理や整備をするところです。

主な仕事内容は、道路・河川整備工事の計画、設計、積算を行い、工事を発注し、検査をするなど、土木の専門業務に従事します。また、道路に関する相談、申請の対応や、道路補修の手配も行います。

大学で学んだ土木に関する知識や、前職の建設会社での経験を活かして業務にあたっていますが、知識だけでは乗り越えられない課題もあり、日々先輩方から吸収することも多く、毎日が勉強です。

町役場では、少数精鋭で業務にあたっているため、一人が経験できる業務の範囲也多岐にわたります。苦労もありますが、経験豊富な先輩職員の助けて、若手職員も活躍しています。

職場の雰囲気は？

道路河川課はほとんどが男性職員ですが、女性にも分け隔てなく接してくれることもあり、先輩や上司に気軽に相談しやすく、仕事をしやすい職場だと感じます。まだ子供が小さく、どうしても早退しなければならない

こともありますが、先輩方のフォローのおかげで働き続けられています。

大好きな町のために

子供の頃から、森戸海岸や真名瀬の海をよく探索していました。海や山、川と自然あふれる葉山が大好きなので、葉山町で働きたいと考えました。

現在5年目ですが、複数の工事を担当させていただき、工事が完成し、供用された時に大きな達成感を感じます。

先輩からひとこと

公務員は民間企業と違い、金銭的利益を追求しない代わりに、「町民にとっての利益とは何か？」を常に考える必要があります。明確な正解はありませんが、私は日々の積み重ねにより少しずつ前進していくことができると考えます。

一人で任せてもらえる仕事の範囲が広く、大変なこともありますが、その分様々な経験ができることが小さな自治体で働く魅力でもあります。ぜひ一緒にこれからの葉山を創りましょう！

宮本先輩の一日



8:30 朝礼・ラジオ体操



8:45 収集に出発

3人1組で戸別収集にまわります。



12:00 昼休憩

13:00 昼礼後、午後の収集に出発



16:30 事務所へ帰所
パッカー車の洗車、書類の記入

16:40 減量推進会議参加
仕事の効率化や事故の防止など、働きやすい環境づくりに向けた話し合いをしています。



町制100周年を盛り上げるため、ステッカー作成を提案しました！

17:15 退庁



業務員

クリーンセンター
宮本 大地

令和4年度採用

業務員

クリーンセンター
田中 譲二

令和4年度採用

担当している業務は？

田中) 入庁前はクリーンセンターはごみ収集だけのイメージを持っていましたが、その他にも施設内のごみの搬出入や重機の運転、パッカー車の車両整備など、多くの業務があります。

宮本) 分別の啓発のため小学校へ出前授業に出向いたり、一人暮らし等で見守りが必要な高齢者の安否確認も、収集で町中を回る私たちだからこそできる取り組みです。

田中) 2024年に稼働予定の新施設での生ごみ資源化施設の運用も始まるので、先輩たちはその運営について考えています。私たちにも意見を聞いてくれるので、新施設の稼働が楽しみです。

職場の雰囲気は？

宮本) 業務中は班で動いているので、人数が少ない分相談しながら仕事をすすめやすい環境です。男性ばかりの職場なので、ノリが男子校っぽいところもありますが(笑)、若手職員同士で町制施行100周年記念事業を提案するなど町のために丸となって取り組めるのはいい職場だなと思います。

田中) 若手からの事業提案では、環境意識啓発のための取組として、町の海岸清掃に取組んだり、イベントで収集車体験を行うなど、若手の意見が取り入れられました。

宮本) 働きやすさや仕事の効率化について定期的に会議があり、前向きな話し合いができるので、風通しはいい職場なんじゃないかと思います。

どんなところにやりがいを感じますか？

田中) 戸別収集を行っている分、町民の方との距離が近いので、直接ありがとうと声をかけてもらう機会がとて多く、やりがいにつながっています。

宮本) 葉山町は家庭ごみが27分別と県内最多の分別数で、町民の皆さんの環境意識が高いと感じています。ただ、分別が難しいのも確かなので、収集できないものが混ざっているときはできるだけ直接お話しして理解してもらうように努めています。次の収集できちんと分別されるようになることがほとんどなので、伝えたことが結果として見えることもうれしいです。

先輩からひとこと

宮本) 町民サービスの最前線で、よりよい現場を作っていける方をお待ちしています！一緒に楽しく働きましょう！

田中) 若手職員が多く、アットホームな職場です。自分の時間も大切にしながら、地域のために働く喜びを感じられる環境で、一緒に成長しましょう！

クリーンセンター再整備進行中！新施設で働きませんか？





消防職

消防署救急係

真下 拓巳

令和4年度採用

どんな仕事をしていますか？

採用後は神奈川県消防学校初任課程に入校し、6ヵ月間で消防士として必要な基礎的な体力・消防技術を学びました。現在は救急係に配属され、救急救命士として勤務しています。救急救命士資格は採用前に取得しました。

救急の仕事は救急現場への出動や町民向けの救命講習会実施のほか、病院での実習に参加し救急技術の研鑽に励んでいます。救急現場は一刻一秒を争うような場面もあり、緊張する業務ですが、同時にかけがえのない命を守ることにやりがいも感じています。傷病者に寄り添った対応ができるよう、先輩からの指導を受けながら日々の業務に取り組んでいます。

なぜ葉山消防に就職しようと思いましたか？

葉山町に訪れた際に、自然あふれる豊かな街並み、綺麗で穏やかな海、静けさを兼ねそろえた環境に魅了され、定住したいと強く思ったことがきっかけでした。そして葉山消防を調べていくなかで、メディカルコントロール体制や研修制度が充実しており、救急救命士の資格も活かすことができると感じました。私が将来住み続けたいと思っている地で、充実した消防業務を行えるのは葉山消防しかないと思い、就職を希望しました。

どんなところにやりがいを感じますか？

救急出動や火災出動、救助出動した際に町民の皆様からかけて頂く感謝の言葉です。町民全体の奉仕者としての立場で仕事をさせていただけることを大変うれしく思います。町民の生命、身体及び財産を守るように日々精進していきます。

葉山消防は働きやすいですか？

葉山消防は1本部1署体制のため、様々なことに挑戦できる環境があります。消防本部としては小さい規模になりますが、顔が見える環境であり、少ない人員だからこそお互いを大切に思える、とても風通しの良い雰囲気職場だと強く思います。上司・先輩の皆さんは、災害活動や訓練では厳しく、理解ができるまで指導して下さいますが、休憩時間は他愛のない話で和気あいあいとしており、とても働きやすい職場だと感じています。

消防職員を目指す就活生に向けて一言

葉山消防へ就職を考えている皆様！

消防の仕事は危険を伴い、悲惨な現場を目にすることもあります。町民の生命、身体及び財産を守るよう、私たちと1つのチームになって、日々切磋琢磨し、共に精進していきましょう。



◀ 隊の先輩たちと。葉山消防は近隣市町と比べ、職員の平均年齢が若く、入庁後も温かく迎え入れていただきました。



意外と多いのがデスクワーク。▶ 出動 報告書の作成なども大切な業務です。



女性消防士も活躍中！

葉山町では、平成28年度に初めて女性消防士が誕生し、現在は3名の女性が消防士として活躍しています。





消防職員の24時間、教えてください！

8:30 前日の当直隊と交代・引継ぎ
車両・資機材点検・体力調整



10:30 隊ミーティング・訓練



11:00 救急要請！出動！



12:30 昼休憩



庁舎見学に来てくれた
子どもたちからの激励
の手紙に元気をもらっ
てます。

13:30 救急訓練

月に1回開催する町民向けの普
通救命講習では、インストラク
ターを務めます。

15:00 救急要請！出動！



17:30 夕食

一般家庭が夕食を作る時間帯
の火災出動に備え、早めに夕
食をとります。

20:00 救急要請！出動！
出動の合間に報告書作成・自己啓発・休憩

仕事はきっちり、
休憩中は和やかで
す。



22:00～6:00 交代で仮眠

6:00 起床・朝食

8:30 次の勤務隊へ引継ぎ



数字で見る「葉山町で働く」

全職員数 ※令和6年4月1日時点

311人

全体に占める、係長相当職以上の女性職員の割合

24.7%

男女共に活躍できる職場を目指し、ワークライフバランスの推進や、キャリア形成のため、各種研修制度（階層別研修など）を設けています。

また、令和6年度より一般職員の意見を取り入れた新しい働き方を検討する会議を定期的に開催し、テレワークやフレックスタイム導入を議論するなど働き方改革を積極的にすすめています。

うち、女性職員の割合 30.8%

男性

女性

予算規模

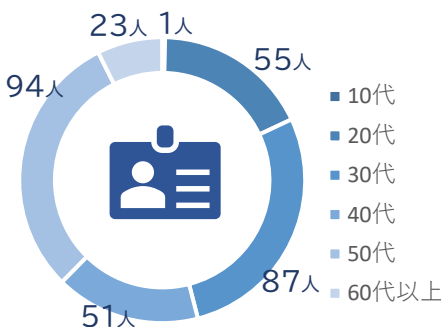
（一般会計・特別会計・下水道事業会計の総計）

24,536,394千円

※令和6年度当初予算

限られた財源の有効活用により、町の将来像の実現に向けた取組みをすすめています。令和6年度は、町制施行100周年（令和7年1月）を迎える節目の年であるとともに、第四次総合計画の最終年としてこの先のまちづくりに向けた事業を予算化しています。町ホームページでも予算について掲載していますので、どんな事業に力を入れているのか、是非ご確認ください。

年齢別職員数（全職員）



※令和6年4月1日時点

町の概要 ※令和6年4月1日時点

総面積

17.04km²

人口

32,144人

世帯数

14,609世帯

三浦半島の西北部に位置し、逗子市、横須賀市と隣接、相模湾に面しており、西部は市街化が進んでいます。

都部から近いにもかかわらず、美しい海とみどり深い山々など豊かな自然に恵まれています。

町職員の平均年齢

一般行政職

42.5歳

消防職

37.4歳

清掃作業員

43.6歳

近隣自治体や県・国に比べ、平均年齢は低めです。

職場に活気がある、と感じている職員が多いです。

※令和6年4月1日時点

女性職員の育休からの復職率

※令和5年度実績



100%

子育て中の職員も働きやすいよう、各種制度を整えています。

年次休暇取得状況（平均）

※令和5年度実績

13.1日

年間に20日の年次休暇（繰越制度あり）のほかに、夏季休暇（令和5年度実績は7日間）があります。そのほかにも、傷病休暇、婚姻休暇、出産休暇、子の看護休暇などの特別休暇、介護休暇、育児休業・育児部分休業などの制度があります。年次休暇は1時間単位で取得可能です。

管理職（部長級・課長級）職員数

※令和6年4月1日時点

部長級（8級）

8名

課長級（7級）

25名

各部・各課等が町民や町のために様々な事業を行っています。

初任給・各種手当 ※令和6年4月1日現在

一般事務職	高卒程度	短大卒程度	大卒程度
	185,394	197,160	212,954
消防職	高卒程度	短大卒程度	大卒程度
	197,160	212,954	224,614
業務員	採用日の満年齢による		
	175,430～241,786		

- ・地域手当を含む月額です。人事院勧告等により変更となる場合があります。
- ・前職がある場合などは、上記の初任給に前歴換算された金額が上乗せとなる場合があります。（一般行政職、消防職等）
- ・このほか、地域手当、通勤手当、住居手当などがそれぞれの支給条件に応じ支給されます。また、期末・勤勉手当（ボーナス）の支給もあります。（採用月により、初年度の支給割合が変更となる場合があります。）

期末手当・勤勉手当

4.5月分

福利厚生

福利厚生代行事業（各種レジャー、買い物割引等）のほか、慶弔給付事業、人間ドックやインフルエンザ予防接種等の助成事業などが利用できます。また、職員向けの駐車場を借り上げており、車通勤も可能です（要駐車場代支払）

種類	期間など
産前・産後休暇 女性職員の出産前後の休暇	予定日の7週間～出産後8週間
出産支援休暇 出産時の立会いや出産前後の付添い	5日
育児参加休暇 妻の出産に伴う未就学児の養育のため	5日
産後パパ育休 子を育児するための休業（出生日から57日間以内）	2回
育児休業 子を育児するための休業（3歳の誕生日前日まで）	原則2回まで
育児時間休暇 子が1歳に達するまで取得可能	1日2回各30分以内
子の看護休暇 小学校入学前までの子の看護病等	年5日（子2人以上は10日）
部分休業等 育児のため勤務時間の短縮が可能	小学校入学前まで
介護休暇 要介護者の必要な世話を行うための休暇	年5日（要介護者2人以上は10日）



Recruit Information

【問合せ】

葉山町総務部総務課職員係

〒240-0192

神奈川県三浦郡葉山町堀内2135番地

TEL 046-876-1111

FAX 046-876-1717

編集後記

和気あいあいとした雰囲気の中、
楽しく取材ができました！
皆様のことをお待ちしております！

